

第25回
北大人文学カフェ

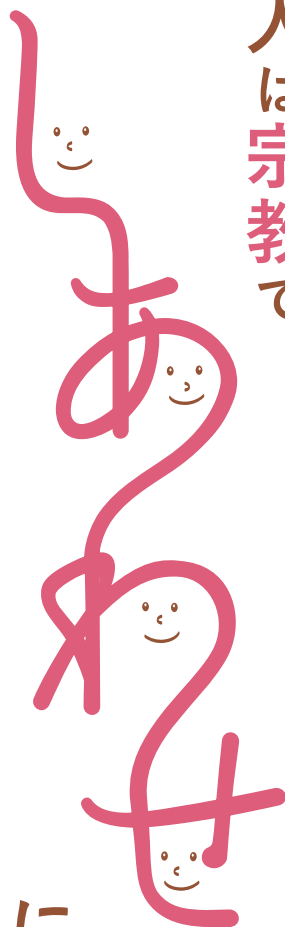
話し手 櫻井 義秀さん
北海道大学 大学院文学研究院
社会学研究室 教授

- 宗教・文化社会学
- タイ地域研究
- 東アジア宗教研究

聞き手 川口 暁弘
北海道大学 大学院文学研究院
日本史学研究室 准教授



人は宗教で



ウェルビーイングの宗教社会学

になるのか？

2019年11月9日(土)
15:00～16:30 (14:30開場)

紀伊國屋書店札幌本店
sapporo 55ビル インナーガーデン (北5西5)

定員 約100名 参加費無料・事前予約不要
当日直接会場にお越しください
主催 北海道大学大学院文学研究院・
人文学カフェ企画ワーキンググループ
連絡先 北海道大学大学院文学研究院 研究推進室
TEL: 011-706-4083
Email: kenkyu@let.hokudai.ac.jp
<https://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe>

第25回
北大文学カフェ

人は宗教で



になるのか？

ウェルビーイングの宗教社会学

ウェルビーイング(身体的・精神的・社会的に良好であること)とは、健康でしあわせな状態、もしくは、主観的幸福感の意味で使われます。近年、ウェルビーイングにかかわるさまざまな要因が医療、経済学、心理学、社会学において検討されています。

人がしあわせを感じるために何が必要なのでしょう。学歴？いい仕事？よきパートナー？あるいは宗教的信仰でしょうか？

過去5年間の世界幸福度調査において日本は50位前後です。OECD諸国において主観的健康認知と主観的幸福感とは下位レベルです。高度な医療・教育・所得は必ずしもウェルビーイングの規定要因ではありません。では、何が？しあわせを感じさせる文化的装置は身近なところにあることを櫻井さんに話してもらいましょう。

■ 話し手のプロフィール

櫻井 義秀 (さくらい よしひで) さん

1961年山形県生まれ。北海道大学大学院博士課程中退。北星学園女子短期大学講師を経て、北海道大学文学部講師、2004年から大学院文学研究科教授。専門は、宗教社会学、タイ地域研究、アジア宗教社会論、カルト研究、ウェルビーイング・ウェルディング研究。

近著に、2017『人口減少時代の宗教文化論－宗教は人を幸せにするか』北海道大学出版会。2018『しあわせの宗教学－ウェルビーイング研究の視座から』法蔵館。2019『宗教とウェルビーイング－しあわせの宗教社会学』北海道大学出版会。



■ 北大文学カフェとは

北大文学カフェは、北海道大学大学院文学研究院の研究者と、飲み物を片手に気軽に語り合うイベントです。内容は哲学、歴史学、文学、社会学、心理学などさまざま。人文学・人文社会科学の楽しい話題を通して、みなさんと北大文学研究院との交流を深めていくことを目指しています。

■ お問い合わせ先

北海道大学大学院文学研究院 研究推進室
〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目
TEL: 011-706-4083
Email: kenkyu@let.hokudai.ac.jp
<https://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe>